SONY

3-238-528-01(1)

ポータブルミニディスクプレーヤー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MDLP

MZ-E505 WALKMANは、ソニー株式会社の登録商標です。

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

付属品を確かめる

- リモコン付きヘッドホン
- 充電スタンド（組み立て後）
- ACパワーアダプター(3V用)（付属の充電スタンド専用）

- キャリングポーチ
- 充電式ニッケル水素電池 NH-14WM(A)
- 充電池ケース（Battery carrying case）
- 乾電池ケース（DC INジャックなし）

- 取扱説明書
- 保証書
- ソニーご相談窓口のご案内

安全のために

⚠危険

- 充電スタンドにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かないでください。充電スタンドの端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。
- 付属の充電式電池を持ち運ぶときは、必ず付属の充電池ケースに入れてください。ケースに入れずにコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管すると、電池の＋と－がショートし、発熱することがあります。
- 乾電池や乾電池ケースまたは本体はコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の＋と－、または乾電池ケースの端子と本体の乾電池ケース用端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。

各部のなまえ

プレーヤー本体

1. ⏮/▶⏭*ボタン
2. VOL(音量) +*/– ボタン
3. 🎧(ヘッドホン)ジャック
4. OPENつまみ
5. 充電式電池入れ
6. ■(停止) ボタン
7. GROUPボタン
8. HOLD(誤操作防止)スイッチ(底面)
   本体のボタンが働かなくなり、誤操作を防ぎます。
9. 充電用端子／乾電池ケース用端子
10. 3色お知らせLED (ランプ)

* ボタンに凸点(突起)がついています。操作の目印としてお使いください。

リモコン表示窓

1. 曲番表示部
2. 文字情報表示部
3. ディスク表示
4. 再生状態表示
5. 電池残量表示
6. サウンド表示

充電スタンド

1. 充電用端子
2. CHARGE(充電)ランプ
3. DC IN 3V ジャック(裏面)

リモコン付きヘッドホン

1. ヘッドホン
2. ステレオミニプラグ
3. ❚❚ (一時停止)ボタン
4. SOUNDボタン
5. RPT/ENT(リピート／決定)ボタン
6. PLAYMODE ボタン
7. DISPLAY ボタン
8. ■(停止)ボタン**
9. 回転つまみ ⏮/▶⏭
10. 回転つまみ VOL (音量) +/–
    回転つまみを引いて回すと音量が調節できます。
11. HOLD スイッチ
    リモコンのボタンが働かなくなり、誤操作を防ぎます。
12. 表示窓

** 機能によっては、決定ボタンとしても働きます。

準備する

お買い上げ時には、まず充電式電池を充電してください。

1 充電式電池を入れる

2 充電式電池を充電する

充電スタンドの組み立てかた

奥までしっかり差し込んでください。

本機に付属の充電式電池NH-14WM(A)を入れた後、付属の充電式スタンドに置くだけで簡単に充電することができます。約6時間で充電が完了し、ランプが消えます。

[!] 充電スタンドにのせるとき、または充電中は操作しないでください。 誤動作や充電されない原因になります。

アルカリ乾電池で使うときは

乾電池ケースを本体に取り付ける。　図のように必ず⊖側から入れる。

別売りのソニーアルカリ乾電池(単3形)を1本入れます。
充電式電池と一緒に使うと長時間再生ができます。

3 リモコンをつなぎホールドを解除する

回転つまみの使いかた

再生：停止中、▶⏭側へ回す。
早送り：再生中、▶⏭側へ回したままにする。
早戻し：再生中、⏮側へ回したままにする。
頭出し：再生中、▶⏭側または⏮側へ回す。

ミニディスクを聞く

1 ミニディスクを入れる

① OPENつまみを矢印の方向へずらす。　② ミニディスクを入れる。　③ ふたを閉める。

ディスクのラベル面を上にし、矢印の向きに奥まで押し入れてください。

2 再生する

① 回転つまみを▶⏭側へ回す（本体では ▶⏭を押す）。
リモコンで操作すると「ピ」と確認音がします。「3色お知らせLED」が点滅して、点灯に変わります。

② 回転つまみを引いてVOL＋または－側へ回して（本体ではVOL ＋または－を押す）、音量を調節する。
リモコンの表示窓で音量を確認できます。回転つまみは音量調節後、もとに戻します。

再生を止めるには、■を押す。
リモコンで操作すると「ピー」と確認音がします。
次に再生する時は、止めたところの続きから始まります。ディスクの初めの曲から再生を始めたいときは、回転つまみを▶⏭側へ回したままにして（本体では▶⏭ボタンを2秒以上押したままにする）、再生を始めてください。

1) 「3色お知らせLED」の色は次のように変わります。電池の残量が少なくなると点滅します。くわしくは、「充電式電池・乾電池の取り換え時期は」をご覧ください。

LED色	状態
赤色	通常再生時点灯
緑色	グループモード*再生時点灯
オレンジ色	グループスキップモード*時(約5秒間)点灯

* くわしくは、「「グループ機能」を使う」をご覧ください。

こんなときは	操作（リモコンの確認音2)）
今聞いている曲、またはさらに前の曲を頭出しする3)	回転つまみを⏮側へ回す。（ピピピ） または回転つまみをさらに戻したい曲数だけ⏮側へ繰り返し回す。（ピピピ・ピピピ・・・）本体では⏮を押す。またはさらに戻したい曲数だけ⏮を繰り返し押す。
次の曲を頭出しする4)	回転つまみを▶⏭側へ回す。（ピピ）本体では▶⏭を押す。
再生しながら早戻しする	回転つまみを⏮側へ回したままにする。本体では⏮を押したままにする。
再生しながら早送りする	回転つまみを▶⏭側へ回したままにする。本体では▶⏭を押したままにする。
一時停止する	❚❚を押す。（ピ・ピ・ピ・・・）もう一度押すと解除されます。
ディスクを取り出す	■を押してから、本体のOPENつまみをずらす5)。

2) リモコンの確認音は消すこともできます。くわしくは「リモコンの確認音を消す」をご覧ください。
3) ディスクの1曲目で回転つまみを⏮側へ回すと、ディスクの最後の曲になります。
4) ディスクの最後の曲で▶⏭側へ回すと、ディスクの1曲目になります。
5) ふたを開けると、次の再生はディスクの最初から始まります。（グループモード再生のときを除く）

ご注意
ディスクを取り出すときは、■を押してからOPENつまみをずらしてふたを開けてください。

リモコン表示窓の見かた

くわしくは、「曲名や曲の時間を見る」をご覧ください。

001　02:30
曲番　曲名6) または曲の経過時間

6) 曲名やディスク名などの文字情報を記録しているディスクのときのみ表示します。

💡
- 本機は録音時間を2倍または4倍にしてステレオ録音された曲(LP2またはLP4)を再生することができます。録音された方法により、ステレオ再生／LP2ステレオ再生／LP4ステレオ再生／モノラル再生は自動的に切り換わります。
- リモコンの表示は、■を押してから数秒後に消えます。

▶いろいろな聞きかた

リモコン

プレーヤー本体

再生モードを選ぶ

通常再生のほか、シャッフル再生(SHUF)、プログラム再生(PGM)、リピート再生(⊊)などが選べます。
設定はリモコンで行います。

1 PLAYMODEを繰り返し押す。
再生モードは4種類から選べます。

再生モード表示
003　13:52　SHUF

再生モード表示	再生状態
(表示なし)	ディスク全曲を1回再生します(通常の再生)。
1	今、再生している曲のみを再生します(1曲再生)。
SHUF	全曲を順不同に並びかえて再生します(シャッフル再生)。
PGM	好きな順に曲を並べ替えて再生します(プログラム再生)。

好きな順に曲を並べ変えて聞く（プログラム再生）

1 再生中、「PGM」が表示されるまで、PLAYMODEを繰り返し押す。

000 ‹PGM01　PGM

2 回転つまみを繰り返し回して曲を選ぶ。

002 ‹PGM01　PGM
曲番　プログラムの順番

3 RPT/ENTを押す。
曲が決定します。

000 ‹PGM02　PGM

4 手順2、3を繰り返して好きな順に曲を選ぶ。

5 選び終わったら、RPT/ENTを2秒以上押す。
設定が確定し、1曲めから再生が始まります。

💡
- 再生が終わったとき、または途中で止めたときも、プログラムは残っています。
- 全部で20曲までプログラムできます。

ご注意
- ふたを開けると設定は解除されます。
- 停止状態での設定の途中、5分間何も操作しないと、それまでの設定でプログラムが確定します。
- プログラム再生中、グループ機能をONにすると、プログラム再生は解除されます。

繰り返し聞く（リピート再生）

通常の再生や1曲再生、シャッフル再生、プログラム再生を繰り返し聞くことができます。

1 再生中にRPT/ENTを押す。
⊊ が点灯します。

リピート再生表示
003　01:35

聞きたい曲や場所を高速で探す（高速サーチ）

高速サーチには次の2種類があります。

- **インデックスサーチ(Index)**: 曲番や曲名を見ながら聞きたい曲を探す。（お買い上げ時の設定）
- **タイムサーチ(Time)**: 経過時間を見ながら聞きたい場所を探す。

設定はリモコンで行います。

1 再生中、DISPLAYを2秒以上押す。

2 回転つまみを繰り返し回して「SEARCH」を点滅させ、■を押す。

3 回転つまみを繰り返し回して「Index」(インデックスサーチ)または「Time」(タイムサーチ)を点滅させ、■を押す。

4 ❚❚を押して一時停止させる。

5 回転つまみを回したままにして、聞きたい曲番／曲名(インデックスサーチ)または聞きたい場所の経過時間(タイムサーチ)を表示させる。

6 ❚❚を押して一時停止を解除する。

💡
- シャッフル再生中にインデックスサーチを行うと、選んだ曲からシャッフル再生が始まります。
- 手順5で曲を探すとき、ディスクの最後または最初の曲が表示されると、ディスクの最初または最後の曲に戻ります。（グループモード「「グループ機能」を使う参照」のときは、グループの最後または最初の曲が表示されると、グループの最初または最後の曲に戻ります。）

「グループ機能」を使う

グループ設定されたディスクで、「グループ機能」を使うことができます。複数のCDアルバムから1枚のディスクに、多数のトラックを録音したものを再生するときや、MDLP(LP2/LP4)モード録音したものを再生するときなどに便利です。

グループ設定されたディスクとは？
1枚のディスクに、録音された複数の曲を下図のようにいくつかのグループにまとめ、それぞれのグループを選択できるように設定されたディスクです。本機ではグループ設定することはできません。

💡
ディスクネームを編集できる録再機では、グループ設定が可能です。「お手持ちのMDレコーダーでグループ設定をするには」をご覧ください。

グループ機能を使って聞く（グループモード再生）

グループモードOFF時再生：ディスクの１曲目から最後の曲まで再生

ディスク
曲番 1 2 3 | 4 | 5 6 | 7 8

グループモードON時再生：選んだグループ内の曲を再生

ディスク
グループ1 曲番 1 2 3 | 4 | グループ2 曲番 1 2 | グループ3 曲番 1 2

リモコンでの操作

1 グループ設定されたディスクを本機に入れ、再生する。

2 DISPLAYを2秒以上押す。

3 回転つまみを繰り返し回して「GROUP」を点滅させ、■を押す。

4 回転つまみを繰り返し回して「GROUP ON」を点滅させ、■を押す。
リモコンの表示窓に「G」が表示され、グループモードがONになります。グループモードをOFFにするには、回転つまみで「GROUP OFF」を選んで■を押します。

本体での操作

1 グループ設定されたディスクを本機に入れ、再生する。

2 GROUPを2秒以上押したままにして「3色お知らせLED」を緑色に点灯させる。
グループモードがONになります。グループモードをOFFにするには、GROUPを2秒以上押したままにして「3色お知らせLED」を赤色に点灯させます。

💡
- グループモードONのときでも、リピート再生、シャッフル再生、プログラム再生をすることができます。操作のしかたについては、「再生モードを選ぶ」をご覧ください。
- グループモードONのときにグループの最後の曲を再生中、リモコンの回転つまみを▶⏭側へ回すと、そのグループの1曲目から再生が始まります。グループ内の1曲目を再生中、リモコンの回転つまみを⏮側へ2回まわすと、グループの最後の曲を再生します。

ご注意
グループモードがONのとき、ディスク中でグループに設定されていない曲は一時的に一つのグループとしてまとめられ、一番最後のグループとして扱われます。このとき「Group – –」と表示されます。曲番はグループごとの番号でなく、ディスクの通し番号で表示されます。

グループを選んで聞く（グループスキップモード）

グループ設定されたディスクは、再生中に次のグループに進んだり、前のグループに戻ることができます。グループモード再生をしていなくても(グループモードOFF)、グループスキップすることができます。

グループモードOFF時

グループモードON時

リモコンでの操作

1 グループ設定されたディスクを本機に入れ、再生する。

2 PLAYMODEを「– – –」が点滅するまで押したままにする。
グループスキップモードに入ります。

3 5秒以内に回転つまみを繰り返し回して、再生したい曲があるグループ名またはグループ番号を表示させる。

グループ名（例：AAA）がある時

- - - GP：AAA
グループ名

グループ名がない時

- - - Group 02
グループ番号

本体での操作

1 グループ設定されたディスクを本機に入れ、再生する。

2 GROUPを押す。
「3色お知らせLED」がオレンジ色に点灯し、グループスキップモードに入ります。

3 5秒以内に⏮または▶⏭を押して再生したい曲があるグループ名またはグループ番号を表示させる。

ご注意
手順3で、5秒間回転つまみを操作しないと、グループスキップモードが解除されます。
そのときは、もう一度手順2から操作しなおしてください。

お手持ちのMDレコーダーでグループ設定するには

グループ機能を搭載していない機器でも、ディスク名の編集ができるMDレコーダー(MDデッキ、レコーディングMDウォークマンなど)であれば、グループ設定が可能です。下記の設定方法にしたがって正しく入力してください。入力が間違っているとグループ機能は働きません。

設定方法

1 お手持ちのMDレコーダーでディスク名を下記のように変更する。

0;[ディスク名]Ⓐ//[第1グループ先頭曲]Ⓑ-[第1グループ最終曲]Ⓑ;[第1グループ名]Ⓒ//[第2グループ先頭曲]Ⓑ-[第2グループ最終曲]Ⓑ;[第2グループ名]Ⓒ//……

Ⓐ ディスク名
Ⓑ 曲番
Ⓒ グループ名
// グループの区切り
- 最初の曲と最後の曲を結ぶハイフン
; 曲番とグループ名の区切り

例）Collectionsというディスク名で、下記のグループを設定する。
1〜7曲目のグループ名:
My Favorites“2001winter”
8〜17曲目のグループ名:
Jun&Tac“sunshine head”
18~24曲目のグループ名:
THE NIGHT BUTTERFLYS
25~32曲目のグループ名:
ﾄﾞﾘｰﾑﾜｰﾙﾄﾞ/Kiss Me!

入力する文字列
0;Collections//
1–7;My Favorites“2001winter”//
8–17;Jun&Tac“sunshine head”//
18–24;THE NIGHT BUTTERFLYS//
25–32;ﾄﾞﾘｰﾑﾜｰﾙﾄﾞ/Kiss Me!//

💡
- 1枚のディスクにグループを99個*まで作ることができます。
- グループ名に「;」「/」「–」を用いることができます。
- 1枚のディスクに、同じ名称のグループを2つ以上登録することができます。
- Ⓒのグループ名を入力せずにグループ分けのみを設定することもできます。

* お手持ちのMDレコーダーの文字編集能力によっては、作成可能なグループ数が少なくなる場合があります。

ご注意
お手持ちのMDレコーダーの仕様によっては、正しくグループ機能が働かない場合があります。

高音や低音を強調する（デジタルサウンドプリセット）

高音・低音を強調し、お好みの音質に設定できます。設定は2種類記憶することができ、再生中に選べます。
設定は、リモコンで行います。

音質を選ぶ

お買い上げ時の設定は
- 「SOUND1」のとき
  BASS（低音）：＋1、TREBLE（高音）：±0
- 「SOUND2」のとき
  BASS：＋3、TREBLE：±0

1 再生中、SOUNDを繰り返し押し、「SOUND1」または「SOUND2」を選ぶ。

音質を変える

1 再生中、SOUNDを繰り返し押し、「SOUND1」または「SOUND2」を選ぶ。

003　03:40　SOUND1

2 SOUNDを2秒以上押したままにする。
BASS(低音)の設定画面になります。さらにもう一度SOUNDを2秒以上押したままにすると、TREBLE(高音)の設定画面になります。

003 B–=□====+　SOUND1

BASSのときは「B」、TREBLEのときは「T」と表示されます。

3 回転つまみを繰り返し回し、BASSまたはTREBLEの強弱を設定する。

－4から＋3の8段階で設定することができます。

2つ目のSOUND設定をするには、SOUNDを押して「SOUND1」または「SOUND2」を選択してから手順2、3を行ってください。

4 RPT/ENTを押す。
設定が登録され、再生表示に戻ります。

設定した音質を選ぶには
SOUNDを繰り返し押して、「SOUND1」または「SOUND2」を選びます。表示なしを選ぶと、デジタルサウンドプリセットは解除されます。

💡
一時停止(❚❚)中でも設定することができます。

ご注意
デジタルサウンドプリセットを使っているとき、設定や曲によっては音が割れたり、ひずんだりすることがあります。そのときは音質設定を変更してください。

▶その他の機能

曲名や曲の時間を見る

曲名やディスク名、曲番、曲の経過時間、録音されている曲数、グループ名、グループ内の総曲数を確認できます。

1 リモコンのDISPLAYを押す。
押すたびに表示は以下のように変わります。

Ⓐ	Ⓑ
曲番	経過時間
曲番	曲名
グループ内の総曲数	グループ名
総曲数	ディスク名
曲番	トラックモード

💡
グループ名は、グループスキップモード時にも表示されます。

ご注意
- グループ ON/OFFの状態や、動作状態、設定状態によっては、表示が選択できなかったり、表示が異なったりすることがあります。
- トラックモードは、再生中のみ表示されます。表示されてから2秒後に、自動的に経過時間表示に戻ります。

リモコン

プレーヤー本体

プレーヤー本体（裏面）

音飛びを抑える
（G-PROTECTION機能）

G-PROTECTIONはジョギング時の衝撃を想定して開発された音飛びガード機能です。従来の音飛びガードよりさらに音飛びに強くなっています。

ご注意
次のようなとき、音が飛ぶことがあります。
- 強い衝撃が連続的に与えられたとき
- 傷や汚れのあるMDを聞いているとき

音もれを抑え耳にやさしい音にする
（AVLS — オートボリュームリミッターシステム — 快適音量）

リモコンでの操作

1. **再生中、DISPLAYを2秒以上押す。**
2. **回転つまみを繰り返し回して「OPTION」を点滅させ、■を押す。**
3. **回転つまみを繰り返し回して「AVLS」を点滅させ、■を押す。**
4. **回転つまみを繰り返し回して「AVLS ON」を点滅させ、■を押す。**
   表示窓に「AVLS ON」が表示されます。

本体での操作

1. **再生中、HOLDスイッチを→の方向にずらす。**
2. **VOL – を押しながら、HOLDスイッチを→の逆方向にずらす。**

AVLSを解除するには
リモコンでは、手順4で「AVLS OFF」を選び、■を押します。
本体では、手順4でVOL + を押しながら、HOLDスイッチを→の逆方向にずらします。

リモコンの確認音を消す

リモコンの確認音を消すことができます。
設定は、リモコンで行います。

1. **DISPLAYを2秒以上押す。**
2. **回転つまみを繰り返し回して「OPTION」を点滅させ、■を押す。**
3. **回転つまみを繰り返し回して「BEEP」を点滅させ、■を押す。**
4. **回転つまみを繰り返し回して「BEEP OFF」を点滅させ、■を押す。**

リモコンの確認音を鳴らすには
手順4で「BEEP ON」を選び、■を押します。

誤操作を防ぐ
（ホールド機能）

1. **HOLDスイッチを→の方向にずらす。**
   リモコンのHOLDスイッチをずらすと、リモコンの操作ボタンが、本体のHOLDスイッチをずらすと、本体の操作ボタンが働かなくなります。

HOLDを解除するには
HOLDスイッチを矢印と逆の方向にずらします。

電池の消耗を抑える
（パワーセーブ機能）

「3色お知らせLED」を操作状態にかかわらず常に消灯させることにより、電池の消耗を抑えます。
設定は、リモコンで行います。

1. **DISPLAYを2秒以上押す。**
2. **回転つまみを繰り返し回して「OPTION」を点滅させ、■を押す。**
3. **回転つまみを繰り返し回して「PowerSave」を点滅させ、■を押す。**
4. **回転つまみを繰り返し回して「P-SaveON」を点滅させ、■を押す。**

「3色お知らせLED」をつけるには
手順4で「P-SaveOFF」を選び、■を押します。

充電式電池・乾電池の取り換え時期は

ご使用中、リモコンの表示窓の電池残量表示で、または本体の「3色お知らせLED」表示でお知らせします。

リモコンの表示窓
残量が少なくなってます。
↓
電池が消耗しています。
↓
残量がありません。リモコンの「LOW BATT」表示が点滅し、電源が切れます。

本体の「3色お知らせLED」表示
LED点灯　電池残量は充分です。
↓
LED遅い点滅　電池残量が少なくなってます。
↓
LED早い点滅　電池残量がありません。しばらくするとLEDが消灯し、電源が切れます。

ご注意
- 100%充電されていない充電式電池を入れても、残量表示がすべて点灯することがありますが、充電量（充電時間）が少なければ、持続時間は短くなります。
- 早戻し／早送りや極端に温度が低い場所で使用している時は、残量が少なく表示されることがあります。

電池の持続時間[1]（JEITA[2]）

使用電池	SP ステレオ（通常）	LP2 ステレオ	LP4 ステレオ
充電式ニッケル水素電池 NH-14WM（A）（100%充電時）	約33時間	約37時間	約43時間
アルカリ乾電池 LR6(SG)[3]	約49時間	約54時間	約64時間
充電式ニッケル水素電池とアルカリ乾電池[3]の併用	約87時間	約97時間	約120時間

1) パワーセーブ機能ON時の値です。
2) JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です（ソニーMDWシリーズのミニディスクを使用）。
3) 日本製ソニースタミナアルカリ乾電池LR6（SG）で測定しています。

ご注意
電池の持続時間は、周囲の温度や使用状態、電池の種類により、短くなる場合があります。

使用上のご注意

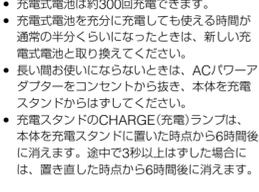
分解しないでください
ミニディスクプレーヤーに使われているレーザー光が目にあたると危険です。

レンズに触れないでください
レンズが汚れると音飛びが起きたり、再生できなくなったりする場合があります。
また、ほこりがつかないように、ディスクの出し入れ以外はふたを開けないでください。

ACパワーアダプターについて（付属の充電スタンド専用）
- この製品には、付属のACパワーアダプター／別売りのACパワーアダプター AC-E30L（極性統一形プラグ・JEITA規格）をご使用ください。上記以外の製品を使用すると、故障の原因になることがあります。

極性統一形プラグ

- ACパワーアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。

充電について
- 付属の充電スタンドは、本機専用です。他機の充電はできません。
- 付属の充電スタンドでは、指定の電池以外は充電しないでください。
- 充電中は、充電スタンドや充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。
- お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池では持続時間が短いことがあります。これは電池の特性によるもので、何回か充放電を繰り返すと充分充電されるようになります。
- 充電式電池は約300回充電できます。
- 充電式電池を充分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、新しい充電式電池と取り換えてください。
- 長い間お使いにならないときは、ACパワーアダプターをコンセントから抜き、本体を充電スタンドからはずしてください。
- 充電スタンドのCHARGE（充電）ランプは、本体を充電スタンドに置いた時点から6時間後に消えます。途中で3秒以上はずした場合には、置き直した時点から6時間後に消えます。

日本国内での充電式電池の廃棄について
Ni-MH

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、社団法人電池工業会ホームページ：http://www.baj.or.jp/を参照してください。

海外での充電式電池の廃棄について
各国の法規制にしたがって廃棄してください。

取り扱いについて
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。
- リモコンやヘッドホンのコードを強くひっぱらないでください。
- 次のような場所には置かないでください。
  - 温度が非常に高いところ（60℃以上）
  - 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く
  - 窓を閉めきった自動車内（とくに夏季）
  - 風呂場など、湿気の多いところ
  - 磁石、スピーカー、テレビなどの磁気を帯びたものの近く
  - ほこりの多いところ
- 付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはテクニカルインフォメーションセンター、お客様ご相談センターにご相談ください。

温度上昇について
充電中および長時間お使いになったときに、本体の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

動作音について
本機は省電力の動作方式になっています。
そのため、動作中は断続的に動作音がしますが故障ではありません。

ミニディスクの取り扱いについて
- ミニディスク自体はカートリッジに収納され、ゴミや指紋を気にせず手軽に取り扱えるようになっています。ただし、カートリッジのよごれや反りなどが誤動作の原因になることもあります。いつまでも美しい音で楽しめるように次のことにご注意ください。
  - **ミニディスクに直接触れない**
    シャッターを手で開けないでください。無理に開けるとこわれます。

  - **持ち運ぶときや保管するときはケースに入れる**
  - **置き場所について**
    直射日光が当たるところなど温度の高いところや湿度の高いところには置かないでください。また、砂浜など、ディスクに砂が入る可能性のあるところには放置しないでください。
  - **定期的にお手入れを**
    カートリッジ表面についたほこりやゴミを、乾いた布でふき取ってください。
- ディスクに付属のラベルは所定以外の位置に貼らないでください。必ず、ラベル用のくぼみに合わせて貼ってください。

ヘッドホンについて
付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を、目安にしてください。

リモコンについて
付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンでは本機の操作はできません。

乾電池ケースについて
付属の乾電池ケースは本機専用です。

万一故障した場合は、内部を開けずに、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。（ディスクが本体に入っているときに故障した場合は、故障原因の早期解決のため、ディスクを入れたままご相談されることをおすすめします。）

お手入れ

表面が汚れたときは
表面が汚れたときは、水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきをします。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

ヘッドホンおよびリモコンプラグのお手入れについて
常によい音でお聞きいただくために、プラグをときどき柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。汚れていると、雑音や音切れの原因になることがあります。

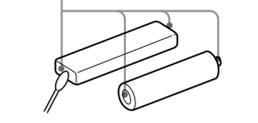
端子のお手入れについて
定期的に各端子を綿棒や柔らかい布などできれいにしてください。

本体充電池挿入部

乾電池ケース

充電池（付属）／乾電池（別売り）

充電スタンド（付属）

本体底面部

故障かな?と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度チェックしてみてください。
ご不明な点があるときは、テクニカルインフォメーションセンターへお問い合わせください。

操作を受けつけない
- ディスクが入っていない（リモコンに「NO DISC」表示が出る）。
  ➡ ディスクを入れてください。
- ホールド機能が働いている（本体の操作ボタンを押すとリモコンに「HOLD」表示が出る）。
  ➡ HOLDスイッチを矢印と逆方向にして、ホールド機能を解除してください。
- リモコンで設定を行う状態になっている（本体のボタンを押すとリモコンに「MENU」表示が出る）。
  ➡ 操作をリモコンで終了させるか、リモコンをいったん抜いてください。
- 結露（内部に水滴が付着）している。
  ➡ ディスクを取り出して、数時間待ってください。
- 充電式電池または乾電池が消耗している（リモコンに「LOW BATT」表示が点滅する）。
  ➡ 充電式電池を充電するか、乾電池を新しいものと交換してください。
- 電池が正しく入れられていない。
  ➡ 電池の⊕端子と⊖端子を正しく入れ直してください。
- 何も録音されていないディスクが入っている（リモコンに「BLANKDISC」表示が出る）。
  ➡ 録音されたディスクを入れてください。
- ディスクが損傷している（リモコンに「DISC ERR」表示が出る）。
  ➡ ディスクを入れ直す。それでも表示が出るときは、他のディスクと取り換えてください。
- 使用中、衝撃や過大な静電気、落雷による電源電圧の異常などのために強いノイズを受けた。
  ➡ 次の手順で操作し直してください。
    1. すべての電源をはずす。
    2. 約30秒間そのままにする。
    3. 電源をつなぐ。

通常の再生ができない
- リピート再生を指定した。
  ➡ リモコンのRPT/ENTボタンを押して、⊊（リピート）表示を消してから再生を始めてください。
- グループモード再生している。
  ➡ グループモードをOFFにしてください。

ディスクの1曲目から再生できない
- 前回再生したときディスクの途中で止めた。
  ➡ ふたを開けるか、停止中に回転つまみを►►►I側に2秒以上回したままにしてください。1曲目から再生できます。
- グループモードがONになっている。
  ➡ グループモードをOFFにし、再生を停止させてからリモコンの回転つまみを►►►I側に2秒以上回したままにしてください。1曲目から再生できます。

デジタルサウンドプリセットの設定ができない
- デジタルサウンドプリセットが解除されている。
  ➡ リモコンのSOUNDボタンを繰り返し押し、「SOUND1」または「SOUND2」を選んでください。

再生中に音がとぎれる
- 振動の多い場所に置いている。
  ➡ 振動の少ない場所で使ってください。
- ナレーションやイントロなど1曲の録音時間が極端に短いと、音がとぎれることがあります。

雑音が多い
- テレビなど強い磁気を帯びたものの近くに置いている。
  ➡ テレビなどから離して置いてください。

瞬間的なノイズが聞こえる
- LP4（4倍モード）でステレオ録音された音を再生している。
  ➡ LP4ステレオ録音した音を再生した場合、圧縮方式の特性により、ごくまれに瞬間的なノイズが聞こえることがあります。

充電できない
- 充電スタンドの充電用端子が汚れている。
  ➡ 充電用端子を乾いた布などで拭いてください。
- 充電式電池が入っていない。（本体を充電スタンドに置いて、本体またはリモコンのいずれかの操作ボタンを押して確認すると、リモコンに「NO BATT」と表示される。）
  ➡ 充電式電池を入れてください。

充電スタンドのCHARGEランプがつかない
- 充電式電池が入っていない。
  ➡ 充電式電池を入れてください。

正しく動作しない
- 充電スタンドにのせて操作している。
  ➡ 充電スタンドからはずして使用してください。
- プログラム設定中にグループモードに切り替えようとした。
  ➡ プログラム設定する前に、グループモードにしてください。

ヘッドホンから音が出ない、音が小さい
- ヘッドホンがしっかりと差し込まれていない。
  ➡ 🎧ジャックにしっかりと差し込んでください。
  ➡ ヘッドホンをリモコンにしっかりと差し込んでください。
- AVLS機能が働いている。
  ➡ AVLSを解除してください。くわしくは「音もれを抑え耳にやさしい音にする」の「AVLSを解除するには」をご覧ください。

「3色お知らせLED」がつかない
- パワーセーブモードがONになっている。
  ➡ パワーセーブモードをOFFにしてください。くわしくは「電池の消耗を抑える」をご覧ください。

グループ機能が動作しない
- グループ設定されていないディスクを使用している。
  ➡ グループ設定されたディスクを使用してください。
- グループ設定されていない曲を再生中、グループ機能を使おうとした。
  ➡ グループ設定されていない曲は、グループ機能は使えません。グループスキップモードを使ってグループ設定された曲を選んでください。
- プログラム設定中にグループモードに切り替えようとした。
  ➡ プログラム設定する前に、グループモードにしてください。

早送りまたは早戻しすると何曲か先または前の曲に飛んでしまう
- グループスキップモードが働いている。
  ➡ 何も操作せずに5秒以上待つと、自動的にグループスキップモードが解除されます。くわしくは、「グループ機能」を使う」の「グループを選んで聞く」をご覧ください。

主な仕様

形式
ミニディスクデジタルオーディオシステム
再生読み取り方式
非接触光学式読み取り（半導体レーザー使用）
レーザー
GaAlAs MQWダイオード、
λ = 790 nm
回転数
約300 rpm〜2,700 rpm
エラー訂正方式
アドバンスドクロスインターリーブリードソロモンコード（ACIRC）
サンプリング周波数
44.1 kHz
コーディング
ATRAC（アダプティブトランスフォームアコースティックコーディング）
ATRAC3 — LP2/LP4
変調方式
EFM
チャンネル数
ステレオ2チャンネル
モノラル1チャンネル
周波数特性
20 ～ 20,000 Hz ±3 dB
ワウ・フラッター
実用測定限界値以下
出力端子
ヘッドホン:ステレオミニジャック
最大出力 5 mW+5 mW*（16Ω）
電源
本体：
- 充電式電池 NH-14WM（A）、1.2 V、1350 mAh（MIN）、Ni-MH1個
- アルカリ乾電池（単3形）1本

充電スタンド：
- ACパワーアダプターDC 3 V AC100V、50/60Hz

電池持続時間
「充電式電池・乾電池の取り換え時期は」をご覧ください。
本体寸法
約 74.5 × 81.0 × 17.6 mm
（幅／高さ／奥行き、突起部含まず）
最大外形寸法*
約 76.7 × 81.6 × 19.9 mm
（幅／高さ／奥行き）
質量
約 73g（本体のみ）
約 100g（充電式電池含む）

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

本機は、ドルビーラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品です。

別売りアクセサリー
ACパワーアダプター　AC-E30L
充電式ニッケル水素電池　NH-14WM
ステレオヘッドホン**　MDR-D66SL、MDR-E888SPなど
アクティブスピーカー　SRS-Z500、SRS-Z750、SRS-Z1000など

MDラベルプリンター MZP-1、ICメモリー・リピートラーニング・MDコントローラー RPT-M1は使用できません。

** ヘッドホンは、ステレオミニプラグのものをお求めください。マイクロプラグのものは使えません。

保証書とアフターサービス

保証書
- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス
- **調子が悪いときはまずチェックを**
  この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- **それでも具合の悪いときは**
  テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- **保証期間中の修理は**
  保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- **保証期間経過後の修理は**
  修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- **部品の保有期間について**
  当社ではポータブルミニディスクプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、サービス窓口にご相談ください。

ご案内
ソニーではお客様技術相談窓口として**「テクニカルインフォメーションセンター」**を開設しています。お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター
電話：　048-794-5194
受付時間：　月～金曜日　午前9時～午後6時
（祝日、年末、年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください
- **型名**
- **ご相談内容：できるだけ詳しく**
- **お買い上げ年月日**

ソニー株式会社〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
- ナビダイヤル……………　0570-00-3311
  （全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
- 携帯電話・PHSでのご利用は…　03-5448-3311
- Fax ……………………………　0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00、土・日・祝日 9:00～17:00

http://www.sony.co.jp/